

西武ホールディングス・西武鉄道と台湾鐵路は 2025年3月14日に協定締結10周年を迎えました

株式会社西武ホールディングス(本社：東京都豊島区、代表取締役社長兼 COO：西山 隆一郎)および西武鉄道株式会社(本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎)は、2025年3月14日に国営台湾鐵路株式会社(以下、台湾鐵路)とそれぞれ「包括的事業連携に関する友好協定」、「姉妹鉄道協定」締結10周年を迎えました。

2015年の協定締結以降、西武グループでは日本・台湾相互の観光PRをはじめ、大災害時に備えた相互協力や台湾への職員派遣等、さまざまな連携を図ってまいりました。また、2020年11月には、伊豆箱根鉄道株式会社ならびに近江鉄道株式会社との間で「姉妹駅協定」を締結し、グループとしての連携を強化してまいりました。

今後これらの連携を強化するため、協定締結10周年を記念し、3月14日(金)西武鉄道 西武球場前駅にて、西武ホールディングス・台湾鐵路の「包括的事業連携に関する友好協定」および西武鉄道・台湾鐵路の「姉妹鉄道協定」締結10周年記念式典を開催いたしました。

なお、西武鉄道では、姉妹鉄道協定締結10周年を迎えることを記念し、2025年3月21日(金)から2026年2月16日(月)までの期間、「日台縦断デジタルスタンプラリー」を実施します。このスタンプラリーには西武鉄道・台湾鐵路のほか、伊豆箱根鉄道・近江鉄道も参画します。

また、西武鉄道の特別で優雅な空間と時間を楽しむことのできる全席レストラン車両の「西武 旅するレストラン『52席の至福』」(以下、「52席の至福」)では、2025年4～6月のランチコースで日本橋で人気のレストラン「富錦樹台菜香檳(フージンツリー)」良知 宏倫シェフ監修の元、台湾料理を提供します。期間中にランチコースにご乗車のお客さまに協定締結10周年の記念品として木札のストラップをプレゼントします。

今後も、西武グループと台湾鐵路は、引き続き大災害時の相互協力や相互観光PRの実現に向けて連携していくとともに、西武鉄道と台湾鐵路の間では人財交流も実施していくことを検討しております。さまざまな交流活動を通じ、より一層友好関係を深めてまいります。



関係者記念撮影



協定締結10周年記念式典の様子

- (右) 国営台湾鐵路株式会社
副総経理 黄 振照
(左) 株式会社西武ホールディングス
代表取締役会長 会長執行役員 兼 CEO
後藤 高志

3 社代表によるコメント

【国営台湾鐵路株式会社 董事長 杜 微 コメント】

西武ホールディングス・西武鉄道と協定を締結して 10 周年を迎えました。この節目を共に祝えることを心から嬉しく思います。これまで実施してきた文化交流イベントや防災訓練などは、台湾と日本の架け橋としての役割を果たすとともに、これらを通じて私たちは真の友好関係を築くことができたと感じております。10 周年という節目を迎えましたが、これはゴールではなく新たなスタートです。これからも両社の協力関係をさらに強化し、次の 10 年、そしてその先の未来に向けて、より良い鉄道サービスを提供できるよう努力してまいります。これからもお互いが共に成長し、両国の友好関係がますます深まることを心から願っております。

【株式会社西武ホールディングス 代表取締役会長 会長執行役員 兼 CEO 後藤 高志 コメント】

このたび、台湾鐵路さまとの間で締結された「包括的事業連携に関する友好協定」が 10 周年を迎えましたことを大変嬉しく思います。この 10 年間、台湾鐵路さまとは鉄道事業を中心に、相互の防災訓練視察や日本・台湾相互の観光 PR などを通じ、お互いのノウハウを交流させ共に成長してきました。台湾鐵路さまと取り組んだ数々のプロジェクトは、深い信頼関係に基づいた友情の証と確信しています。今後も、新たな交流活動を通じて協力し合い、両社の関係、さらに日本と台湾の関係を深めることに貢献してまいります。

【西武鉄道株式会社 代表取締役社長 小川 周一郎 コメント】

このたび、台湾鐵路さまと当社にて締結した「姉妹鉄道協定」が 10 周年を迎えたこと、大変感慨深く思います。社会情勢が変化する中で 10 年という期間にわたりさまざまな交流を続けてきたことで、台湾と日本の相互送客の促進や両社の成長に寄与できたと感じております。今後は台湾鐵路さまとの人財交流も検討しており、このような新たな取り組みを通じてさらなる両社の成長および台湾と日本双方の地域社会に貢献してまいります。

スタンプラリーについての詳細は別紙のとおりです。

【別紙】

日台縦断デジタルスタンプラリー

1. 実施期間 2025年3月21日（金）～2026年2月16日（月）
※2025年3月21日（金）は5時から開始、2026年2月16日（月）は23時59分で終了となります。
2. 対象駅 西武鉄道：西武秩父駅
伊豆箱根鉄道：伊豆長岡駅
近江鉄道：多賀大社前駅
台湾鐵路：台北駅、礁溪駅、萬華駅 の合計6駅
3. 参加方法 ①西武鉄道Webサイトの「イベント・キャンペーン」内の「日台縦断デジタルスタンプラリー」ページ内のURLより参加。※最初にアンケートに回答する必要があります
https://www.seiburailway.jp/sightseeing/eventcampaigninfo/japantaiwan_stamprally/
②対象駅の改札外（多賀大社前駅および萬華駅は改札内）に掲出されているポスターからQRコードを読み取ってください
4. 参加費 無料（通信費・交通費は各自ご負担ください）

5. 景品応募について

スタンプラリーサイト内の「特典」ページより応募すると、抽選で素敵な景品が当たります。なお、スタンプの獲得状況によって応募できる景品が異なります。

賞	内容	当選者数	応募条件
6 駅コンプリート賞	西武 旅するレストラン 「52 席の至福」 ブランチコースご招待	1 組 2 名	6 駅すべてのスタンプを 獲得
	サンシャインシティプリンス ホテル お食事券	1 組 2 名	
	台湾鉄路「鳴日厨房」 招待券 ※日本在住の方は当選対象外	1 名	
日台各 1 駅賞	西武 旅するレストラン 「52 席の至福」 グッズ	5 組	西武秩父駅および台北駅 のスタンプを獲得
	台湾鉄路「鳴日厨房」 グッズ ※日本在住の方は当選対象外	5 組	
日本 3 駅コンプリート賞	西武鉄道×伊豆箱根鉄道×近 江鉄道 グッズ詰め合わせ	70 組	日本国内 3 駅のスタンプ を獲得
台湾 3 駅コンプリート賞	台湾鉄路グッズ	70 組	台湾国内 3 駅のスタンプ を獲得

※当選者の発表発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

※「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

◇日台縦断デジタルスタンプラリーのお問合せ先

日台縦断デジタルスタンプラリー事務局：nittaijuudan-stamprally@nkb.co.jp

(ご参考)これまでの西武グループと台湾鉄路の主な連携

【西武ホールディングス】

- ・包括的事業連携に関する友好協定締結（2015年3月14日）

【西武鉄道】

- ・姉妹鉄道協定締結（2015年3月14日）
- ・姉妹鉄道協定締結記念乗車券発売（2015年）
- ・日台縦断スタンプラリー実施（2015年/2017年）
- ・台湾鉄路主催の鉄路弁当節への参画（2015年～）
- ・駅におけるPR看板掲出（2015年～）
- ・台湾キャラクター「LAIMO」のラッピング電車運行（2017年～2019年）
- ・日台観光列車コラボ記念西武線1日フリーきっぷ発売（2022年）
- ・西武 旅するレストラン「52席の至福」×台湾鉄路観光列車「鳴日厨房」姉妹車両協定締結（2024年3月14日）



池袋駅におけるPR看板



鉄道弁当節参画の様子



ラッピング電車出発式

【伊豆箱根鉄道】

- ・姉妹駅協定締結（2020年11月4日）
- ・姉妹駅協定締結周年企画実施（2021年～）
- ・台湾鉄路主催の鉄路弁当節への参画（2022年～）

【近江鉄道】

- ・姉妹駅協定締結（2020年11月4日）
- ・姉妹駅協定締結周年企画実施（2021年～）
- ・台湾鉄路主催の鉄路弁当節への参画（2022年～）

【西武・プリンスホテルズワールドワイド】

- ・西武ホールディングス・台湾鉄路友好協定記念メニューを販売（2015年）

【埼玉西武ライオンズ】

- ・台湾デー開催（2015年～）

以上